

平成14年8月7日

環境測定分析実施機関各位

川崎市川崎区四谷上町10-6
財団法人 日本環境衛生センター
理事長 幸田 正孝

平成14年度環境測定分析統一精度管理調査（環境省主催）に係る
調査対象試料の頒布について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当所の業務につきましては、平素より格別の御高配を賜り、深謝いたしております。

さて、当所では、これまで環境省からの請負による環境測定分析統一精度管理調査を実施しており、本年度においても引き続き同調査の実施を予定しております。

本年度の調査に関しては、環境測定分析検討会において策定した「今後の環境測定分析統一精度管理調査のあり方について」に基づいて、既に環境基準値、測定方法等が定められている測定項目に関して調査する「基本精度管理調査」と、未だ基準値、測定方法等が確立されていない（あるいは確立されて間もない）測定項目や超微量物質等の高度な測定が要求されている測定項目について調査する「高等精度管理調査」について実施します。

基本精度管理調査としては土壌試料のカドミウム、鉛及び水銀を対象とします。高等精度管理調査としては水質試料のノニルフェノール等の環境ホルモン及びエチルベンゼン等の揮発性有機物質、大気試料のベンゼン等の揮発性有機物質並びに廃棄物試料（ばいじん試料）のダイオキシン類を対象とします。

つきましては、カドミウム、ノニルフェノール、エチルベンゼン、ベンゼン又はダイオキシン類等を分析している機関であり、本調査へ参加を希望される民間機関につきましては、調査参加の申込のうえ、調査対象試料をご購入いただくこととしております。

今年度の調査内容及び参加申込方法を御案内いたしますので、従来と変わらぬ本調査へのご協力を賜りたくお願い申し上げます。

平成14年度環境測定分析統一精度管理調査の内容（予定）及び参加申込方法

1. 試料

区分	名称	送付量	容器	個数	備考
共通試料 1	土壌試料 (金属類分析用)	約50g	ポリethylene 製瓶	1	乾燥した土壌で100meshの ふるいを通したもの
共通試料 2	模擬水質試料 (環境ホルモン類等 分析用)	約5ml	ガラス製 アンプル	3	有機溶媒(メタノール)溶液
	(標準液) 注1)	約5ml		1	揮発性有機物質分析用 メタノール溶液
共通試料 3	模擬大気試料 (揮発性有機物 質分析用)	約6 l	キャニスター 注2)	1	窒素バランスのガス
共通試料 4	ばいじん試料 1 (ダイオキシン類及びコ ブライナ-PCB分析用)	約20g	ガラス製瓶	1	乾燥したばいじんで100 meshのふるいを通したも の
共通試料 5	ばいじん試料 2 (ダイオキシン類及びコ ブライナ-PCB分析用)	約20g	ガラス製瓶	1	

注1)揮発性有機物質(エチルベンゼン、塩化アリル、塩化ビニル)を分析する場合には、必ずこの標準液を用います。

注2)洗浄した容器(キャニスター、6リットルのものに限る)を準備できない場合には、参加できません。

2. 分析項目

(1) 基本精度管理調査

a. 土壌試料(金属類分析用)

試料中の金属類(カドミウム、鉛及び水銀)の3項目を測定対象とする。

参加機関は最低1項目以上を選択し、分析を行う。

(2) 高等精度管理調査

a. 模擬水質試料(内分泌攪乱化学物質(環境ホルモン類)等分析用)

試料中の環境ホルモン類（フタル酸ジ-n-ブチル、ノニルフェノール、4-t-オクチルフェノール、4-n-オクチルフェノール、エンドスルファン）の5項目、揮発性有機物質（エチルベンゼン、塩化アリル、塩化ビニル）の3項目の計8項目を測定対象とする。参加機関は最低1項目以上を選択し、分析を行う。

b. 模擬大気試料（模擬ガス試料）（揮発性有機物質分析用）

試料中の揮発性有機物質（ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン及びジクロロメタン）の4項目を測定対象とする。

参加機関は最低1項目以上を選択し、分析を行う。

c. ばいじん試料（ダイオキシン類及びコプラナーPCB分析用）

試料中のダイオキシン類及びコプラナーPCBを測定対象とし、次に示す異性体及び同族体を分析する。

- ・ダイオキシン類の異性体については、2,3,7,8-位塩素置換異性体（17異性体）とする。17異性体とは、PCDD7項目（2,3,7,8-TeCDD、1,2,3,7,8-PeCDD、1,2,3,4,7,8-HxCDD、1,2,3,6,7,8-HxCDD、1,2,3,7,8,9-HxCDD、1,2,3,4,6,7,8-HpCDD及びOCDD）及びPCDF10項目（2,3,7,8-TeCDF、1,2,3,7,8-PeCDF、2,3,4,7,8-PeCDF、1,2,3,4,7,8-HxCDF、1,2,3,6,7,8-HxCDF、1,2,3,7,8,9-HxCDF、2,3,4,6,7,8-HxCDF、1,2,3,4,6,7,8-HpCDF及びOCDF）である。
- ・ダイオキシン類の同族体については、四塩素化物から八塩素化物の各同族体とそれらの総和とする。
- ・コプラナーPCBについては、ノンオルト及びモノオルト異性体（全体で12異性体）とする。12異性体とは、ノンオルト4項目（3,3',4,4'-TeCB、3,4,4',5'-TeCB、3,3',4,4',5'-PeCB及び3,3',4,4',5,5'-HxCB）及びモノオルト8項目（2',3,4,4',5'-PeCB、2,3',4,4',5'-PeCB、2,3,3',4,4'-PeCB、2,3,4,4',5'-PeCB、2,3',4,4',5,5'-HxCB、2,3,3',4,4',5'-HxCB、2,3,3',4,4',5'-HxCB及び2,3,3',4,4',5,5'-HxCB）である。

3. 分析方法

(1) 土壌試料

「底質調査方法」（昭和63年環境庁水質保全局水質管理課）に定める方法（項目により異なりますが、原子吸光法、ICP発光分光分析法又はICP質量分析法となります）

(2) 水質試料（環境ホルモン類）

「外因性内分泌攪乱化学物質調査暫定マニュアル（水質、底質、水生生物）」（平成10年環境庁水質保全局水質管理課）に定める方法（ガスクロマトグラフ質量分析法となります）

(3) 水質試料（揮発性有機物質）

「要調査項目等調査マニュアル（水質、底質、水生生物）」（平成11年環境庁水質保全局水質管理課）に定める方法（ガスクロマトグラフ質量分析法となります）

(4) 大気試料（揮発性有機物質）

「ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準について」（平成9年環境庁告示第4号）に定める方法（容器（キャスター）採取-ガスクロマトグラフ質量分析法となります）

(5) ばいじん試料（ダイオキシン類及びコプラナーPCB）

「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検定方法」（平成4年厚生

省告示第192号別表第1)に定める方法(ガスクロマトグラフ質量分析法となります)

4. 試料の配布時期及び分析結果の報告期限

- (1) 配布時期 9月中旬(予定)
- (2) 報告期限 10月下旬(予定)

ただし、大気試料及びばいじん試料は12月初旬(予定)

なお、分析結果を報告いただいた機関には、翌年度(時期未定)「結果報告書」(環境省編)を送付いたします。

5. 申込方法

別紙試料購入申込書に記入の上、下記へお申し込みください。

なお、電話、ファックスによる申し込みはご容赦下さい。

- (1) 試料購入区分及び費用(税込み)

区分	費用	
共通試料1 共通試料2	2試料合わせて20,000円 (どちらか1試料では13,000円)	5試料合わせて 78,000円
共通試料3	18,000円	
共通試料4 共通試料5	2試料合わせて45,000円	

- (2) 申込締切 平成14年8月30日(必着)
- (3) 申込先 〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6
財団法人日本環境衛生センター
環境科学部 西尾、加藤
TEL 044-288-5132

試料購入申込書の受理とともに、調査参加申し込みと代えさせていただきます。
なお、調製する共通試料には限りがありますので、お早めにお申し込みください。

6. 試料購入費用のお支払方法

試料購入費用は、試料到着後、下記の銀行へお振込み下さい。

振込先 UFJ銀行川崎支店(普)5126851
(口座名)(財)日本環境衛生センター
理事長 幸田正孝 環境保全口
振込期限 試料到着後1か月以内

7. その他

(1) 参加機関の要件

本調査に参加できる機関は、実際に分析等を実施している機関であり、国内の他機関へ委託して実施している機関は参加できませんので、ご了承ください。

(2) 結果の公表

昨年度に引き続き、今年度も環境省の方針により、各機関の結果を公表（結果と機関名が対比できる表等を作成の上、公表）しますので、参加申込をいただいた機関については、その旨をご了承いただいたものとして、処理させていただきます。

(3) 結果報告受領後の訂正措置の取りやめ

昨年度と同様、一旦受領した報告については、計算間違いや記述間違い等による訂正があっても受け付けませんので、ご了承願います。

(4) 極端な分析結果

極端な分析結果を報告された場合には、その原因究明のためのアンケート調査を実施しますので、ご了承ください。

(5) ホームページの開設

今年度からホームページを開設します。本調査に関することや関連事項を掲載する予定とじていますので、ご利用ください。アドレスは、「<http://www.seidokanri.jp>」です。

平成14年度環境測定分析統一精度管理調査に係る試料購入申込書

機関名		
所在地	〒	
試料の送付先	〒 (上記所在地と試料の送付先が異なる場合)	
担当者	所属	TEL ()
	氏名	FAX () e-mail ()
希望する試料 (数字を で囲んでください)	1. 共通試料1 (土壌試料) 2. 共通試料2 (水質試料) 3. 共通試料3 (大気試料) 注) 4. 共通試料4、5 (ばいじん試料1、2)	

注) 共通試料3 (大気試料) の場合には、洗浄した容器 (キャニスター、6リットルのものに限る) を準備できない機関は参加できません。

(財) 日本環境衛生センター 殿

平成14年度環境測定分析統一精度管理調査への参加を申し込みます。

平成14年 月 日

機関名

印

(アンケートにご協力をお願いいたします)

今年度の本調査内容 (参加申込) をどのようにして知りましたか。

- | | |
|-------------------------|---------------|
| 1. 郵便物 (DM) | 2. 環境省のホームページ |
| 3. 本調査 (精度管理調査) のホームページ | 4. 他の機関の人 |
| 5. その他 () | |